

FamiLock AC100V式



かんたん設定ガイド

FamiLock の設定方法をまとめた、かんたん設定ガイドです。
ご使用前には、別冊の『FamiLock 取扱い説明書』に記載の注意事項なども必ずご覧頂き、両方とも大切に保管してください。

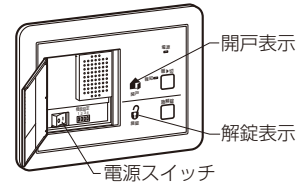
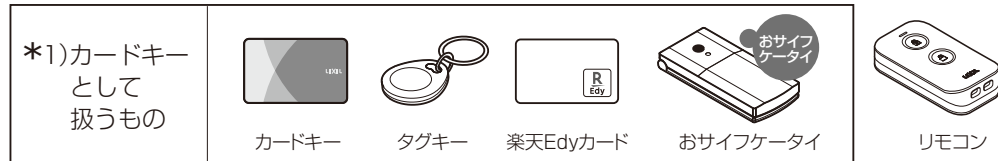
使用方法や設定方法を動画で紹介している「玄関ドア 電気錠サポート」サイト →  もありますのであわせてご確認ください。

1. ご使用前に実施して頂きたいこと

- 1) 次の手順で玄関キーの登録を行ってください。(登録できる玄関キーの種類については取扱い説明書を参照してください) コントローラーユニット式はコントローラーユニットの電源を入れてから行ってください。
- 2) シークレットスイッチがある場合は、続けて暗証番号を登録してください。登録方法は裏面を参照ください。
- 3) 使い方については、『FamiLock 取扱い説明書』を確認ください。

■カードキー・タグキー・リモコンの登録

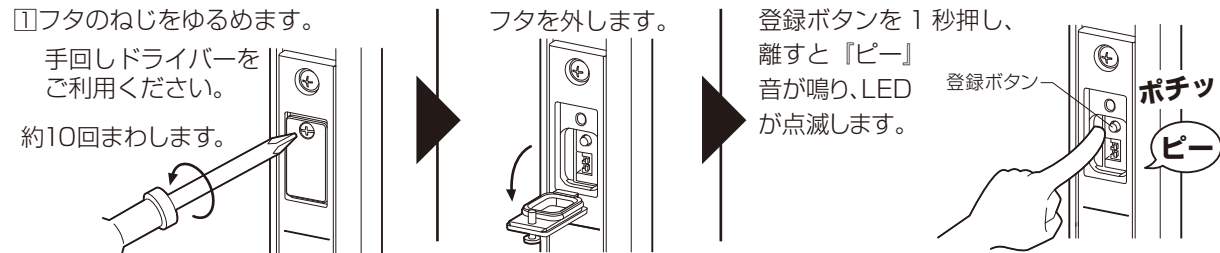
- ・登録したいカードキー（*1を含みます）と標準キー収納リモコン（以下リモコンと記載）をすべて集めます。（すでに登録済みの分も含みます。）
 - ・リモコンについてはボタンを押してランプが点灯する(電源がONになっている)ことを確認します。
- ※リモコン出荷時は電源がOFFになっているので、2つのボタンを同時に3秒押ししてリモコンの電源をONにしてください。



【おサイフケータイの場合】
楽天 Edy アプリをインストールしてください。アプリがインストールされていないと登録できません。楽天 Edy についての詳細は楽天 Edy オフィシャルサイトをご確認ください。
<https://edy.rakuten.co.jp/>

- ※新たにカードキーを登録すると、すでに登録済みのカードキーのデータのみが消去され、リモコンやスマートフォンの登録データは消去されません。
- ※新たにリモコンを登録すると、すでに登録済みのリモコンのデータのみが消去され、カードキーやスマートフォンの登録データは消去されません。

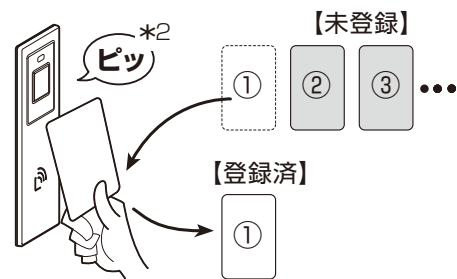
●登録手順



②カードキーとリモコンを登録します。(続けて登録可能です。)

●カードキーの場合

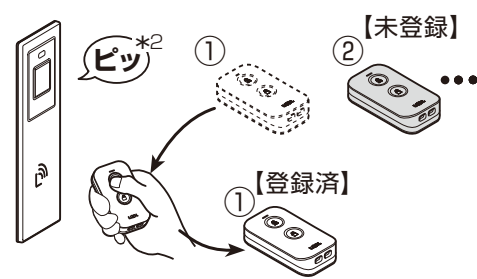
1 枚ずつカードキーをマークにかざし登録します。



- *2) 登録の都度、登録済み枚数分だけ「ピッ音」が鳴ります。(例: 1 枚目「ピッ」、2 枚目「ピッ、ピッ」)
- ※最大登録枚数は10枚です。
- ※S型ハンドルの場合、マークはハンドルに付いています。

●リモコンの場合

1 個ずつリモコンのボタンを押し、登録します。



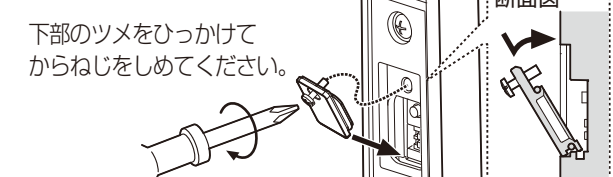
- *2) 登録の都度、登録済み個数分だけ「ピッ音」が鳴ります。(例: 1 個目「ピッ」、2 個目「ピッ、ピッ」)
- ※最大登録個数はスマートフォンと合わせて10個です。
- ※1 つのリモコンに最大10 台のドアを登録できます。
- 11 台目のドアを登録すると、リモコンからは1 台目のドアの登録情報が自動的に削除されます。

③約 30 秒待つと登録が終了し、「ピー」音の後、登録枚数分「ピッ」音が鳴ります。*3



*3) 登録済みのスマートフォンを含めた、カードキーとリモコンの合計登録個数分鳴ります。

④フタを元に戻します。



●お願い事項

機器の故障や電池切れなど電動で解錠操作ができない場合もありますので必ずカギ（）も持ってお出かけください。

- ※「楽天 Edy（ラクテンエディ）」は、楽天グループのプリペイド型電子マネーサービスです。「おサイフケータイ」および「おサイフケータイ」ロゴは、株式会社 NTT ドコモの登録商標です。

■スマートフォンの登録（アプリのインストール）

●登録の前に

- ・スマートフォンへ専用アプリ「My Entrance」のインストールが必要です。

アプリのダウンロードは、下記ダウンロードサイトから行うか、「App store」もしくは「Google Play（Playストア）」で「My Entrance」と検索してください。（擬似アプリにはご注意ください）



◀ダウンロードは、2次元コードを読み取って「玄関ドア 電気錠サポート」サイトにアクセス、FamiLock 内のアプリのダウンロードはこちらより行えます。
<https://www.lixil.co.jp/support/q/d/de02.htm>

「玄関ドア 電気錠サポート」サイトでは、対応スマートフォン機種一覧や電気錠に関するご使用方法もご確認いただけます。

●登録方法

1) 事前準備

- ①スマートフォンのBluetooth®を有効にしてください。(無効状態では登録できません。)
- ②途中でドアの登録ボタンを押す必要がありますのでフタを開けておいてください。
- ③初めて登録する1台目のスマートフォンは、「ファミリーコード」を設定する必要があります。事前に「ファミリーコード」（4桁以上の数字）を決め、家族で共有してください。

ファミリーコードとは

第三者が不正に登録できないように、1 台目を登録する際に設定するパスワードです。2 台目以降のスマートフォンを登録する場合は1 台目で設定したファミリーコードの入力が必要です。このため、ファミリーコードは家族以外など第三者には教えないようにしてください。

<ファミリーコードの確認・変更>

登録済みスマートフォンではファミリーコードを確認、変更することができます。通信エリア内でアプリの「≡メニュー→ 電気錠の設定 → ファミリーコード」

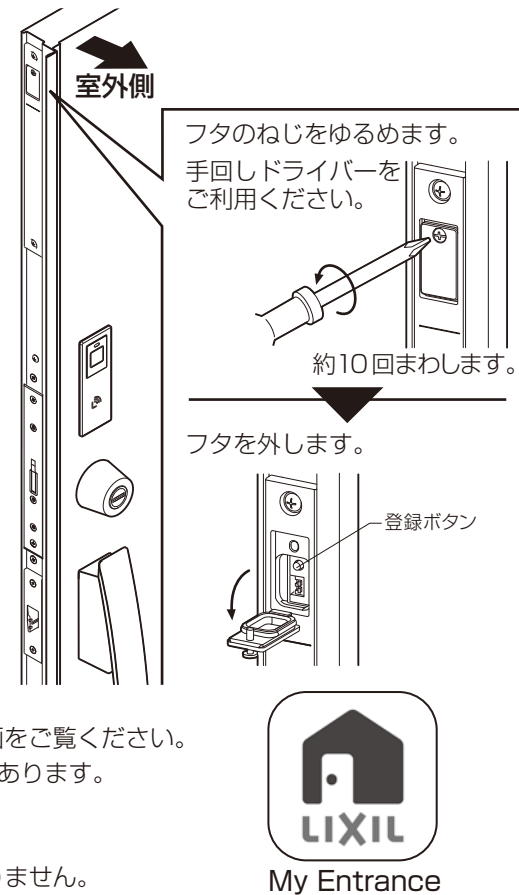
2) 登録手順

- ①アプリ「My Entrance」を起動し、アプリ内の誘導に従って登録します。
- ※登録方法がわからない場合は、「玄関ドア 電気錠サポート」ページ内の説明動画をご覧ください。動画は、上記の2次元コードを読み取り、「FamiLock→操作・設定ガイド」内にあります。
- ②スマートフォンの登録完了後、30秒後に登録が終了します。
 - ③2台目以降のスマートフォンの登録は続けて30秒以内に登録を開始してください。
- ※スマートフォンを新たに追加登録してもそれまでの登録データが消えることはありません。

■お知らせ

- スマートフォン登録中に 5 分以上経つと登録終了になります。
- 1 台のドアにスマートフォン（リモコンを含む合計）は最大 10 個まで登録できます。
- スマートフォンのアプリには、最大 10 台までドアを登録することができます。
- 1 台のドアへの同時接続数（ペアリング数）はスマートフォン、リモコン合わせて 最大 6 個です。
- スマートフォンが以下の状態の場合はドアと通信ができず、作動しませんのでご注意ください。
 - ・アプリが起動していない場合（バックグラウンドでの起動は可）
 - ・Bluetooth® が有効でない場合
 - ・電源が OFF の時や電源切れの場合

※ Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG,Inc. が所有する登録商標であり、(株) LIXIL はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。



My Entrance



2. コントローラーユニットの使い方・かんたん機能紹介

■コントローラーユニットの使い方（コントローラーユニット式の場合）

シークレットスイッチ暗証番号登録モード（スイッチ2）

①「シークレットスイッチ暗証番号登録モードスイッチ」をONにします。

ONにしている間、コントローラーユニットから『ピッ』音が1秒間隔で鳴り続けます。▶ **ピッ ▶ ピッ ▶ ピッ ▶ ピッ**

②シークレットスイッチに登録したい暗証番号を入力します。

①スタートボタンを押し、番号を点灯させます。

②暗証番号（4ケタ）を入力します。

③番号表示が変わりましたらエンドボタンを押します。

④「シークレットスイッチ暗証番号登録モードスイッチ」をOFFにします。

※報知中は登録モードになりません。報知を切ってから登録願います。

報知音量(スイッチ1)

報知音(ポロロン)の音量を大きくできます。

■報知音量の調整

1 音量 小 1 音量 大

シークレットスイッチ 暗証番号登録モード(スイッチ2)

シークレットスイッチ暗証番号登録モードの電源の入り切りができます。

■報知音量の調整

2 電源 切 2 電源 入

報知と報切ボタン

報切ボタンを押すたびに報知設定を切替えることができます。

報知設定 緑色点灯

■報知設定

ドアを開けると報知音（ポロロン）が鳴ります。

ポロロン……▶ 止

ドアが閉まると報知音が止まります。

電源スイッチ

電源の入り、切りができます。

■自動施錠と連動施錠の切替え方法

登録 OFF ON

自動施錠 自動施錠

連動施錠 連動施錠

自動施錠切替えスイッチ OFF ON

連動施錠切替えスイッチ OFF ON

自動施錠 ON の場合
電氣的に解錠後にドアの開閉で自動施錠します。

連動施錠 ON の場合
手で上のサムターン(またはシリンダー)を施錠します。下のサムターンが自動的に施錠し、2ロックになります。

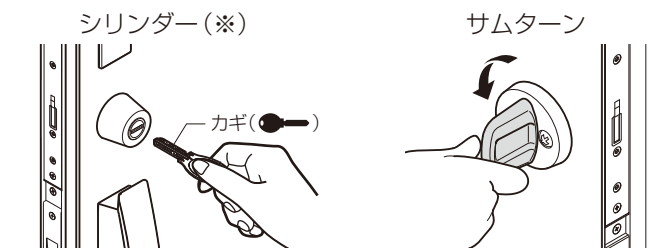
※下サムターンを施錠しても連動施錠の機能は動きません。※解錠時は、連動しません。

※スイッチを操作しにくい場合は、爪楊枝などを利用して優しく操作してください。スイッチが折れてしまう場合があります。

■シリンダーやサムターンからの施解錠方法

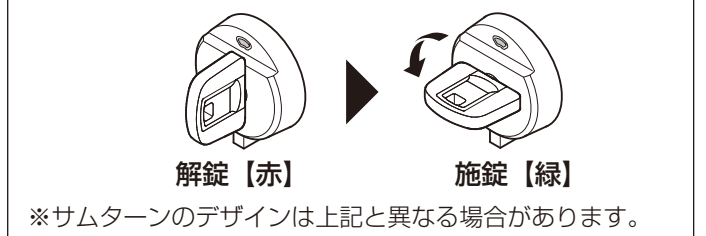
シリンダー、サムターンを手で回し施解錠できます。この場合、自動施錠の ON・OFF に関わらず自動施錠しません。

※しめ忘れ防止機能も動きませんのでご注意ください。



※S型ハンドルの場合は、シリンダーカバーを外してからカギ(●)を挿入手で回して施解錠します。

■サムターンの向きと表示



■防犯機能について

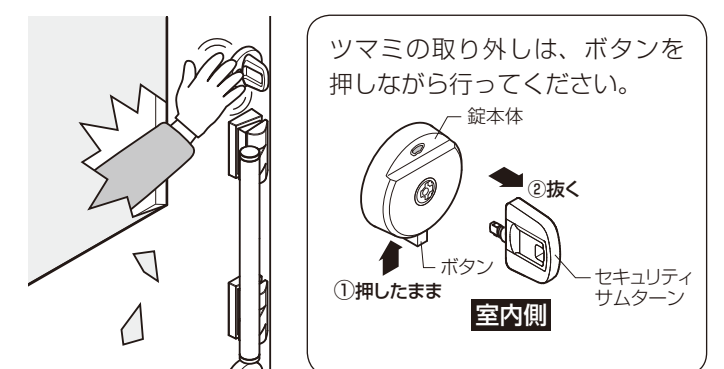
●不正解錠防止機能



1 つめのカギが不正に開けられても 20 秒以内に2つめのカギを開けなければ自動的にカギが再ロックされ不正解錠を防止します。

※この機能は正しい操作のときも働きます。2 つめのカギは 20 秒以内に解錠してください。

●セキュリティサムターン



サムターンのつまみを取外せますので、外出時に 2 個とも外しておけば、ガラス破りなどによる不正な操作を防げます。

※外したつまみは保管場所を決め、ご使用する方全員が分かるようにしてください。

※スイッチ2～4は、下側(□)で使用してください。
※コントローラーユニット、シークレットスイッチはオプションプランとなります。

株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、右記ホームページまで <https://www.lixil.co.jp/>

●当社は、当社商品のユーザー様および流通業者様等の個人情報を商品納入に当たって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスその他目的のために利用いたします。

当社の個人情報の取り扱いについて詳しくは当社ホームページの『個人情報保護方針』をご覧ください。

商品に関するお問合せはお客さま相談センターへ
フリーダイヤル ☎ (0120)126-001

保存版

2023年6月1日発行



* M A P 9 5 7 *

MAP-957